

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		福井ふるさと大使設置事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	G・T	
福井新元気宣言における		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 19 年	H4 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 現在、各界において活躍中で、社会的にも影響力を持つ本県ゆかりの著名人を「福井ふるさと大使」に委嘱しており、これらの方々を通して歴史や文化、健康長寿を支える食、自然など本県の魅力を積極的に発信してもらうことにより本県のイメージアップを図る。

[事業内容]
 講演、各種会議出席時、原稿執筆時などの機会を捉えて、本県の最新情報や美しい自然、多彩な産業、豊かな歴史・文化等をPRしてもらう。
 本県の小中学生との特別授業を通して、未来を担う少年たちに夢や希望を語りかけてもらうことで、小中学生に本県の魅力を再認識してもらい、21世紀に向けて福井のイメージアップを図る。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		950	950	907	885	797	△ 4.2%		
2月現計予算額の推移		950	950	907	885	797	△ 4.2%		
決算額の推移		593	866	644	820	797	11.2%		
事業効果 の推移	活動委嘱人数	38	38	39	38	36	△ 1.3%		Ⅲ
	指標 面談数		35	36	37	36	1.0%		Ⅱ
	成果 原稿執筆や講演、メディア出演時、自社事業で本県をPR	6	12	16	13	17	36.3%		I
	指標 大使による県および県関係団体等の事業への協力	11	27	28	7	11	32.8%		I
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	797	平成15年度から単年度委嘱に改めるとともに、毎年アンケート調査を実施し、大使の活動状況等を把握し、次年度の委嘱の人選を行うこととした。 平成18年度から各大使ごとのニーズを捉えてきめ細かな対応を行うため、県外事務所を各大使への窓口として情報提供などのフォローを行っている。	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	797	

[事業の評価]					
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成15年度から、任期5年を単年度委嘱に改めるとともに、毎年度アンケート調査を実施し、実績等を報告してもらうことにより、大使の意向と活動状況の把握を行っている。これにより、本県のイメージアップに実質的に協力してもらえる大使に委嘱を絞り込み、より効果的な制度にしている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 著名人を活用した本事業は話題性があり、また、著名人の人脈を活かしたマスコミ等への働きかけなど本県のイメージアップに寄与している。今後とも、各大使のニーズを捉えてきめ細かな対応を行うため、県外事務所を窓口とした各大使へのフォロー体制を徹底し、大使との関係を密にして本県の情報発信に具体的な協力を求めていく。			評価に基 づく今後 の 対 応	福井ふるさと大使設置事業、ふくいブランド大使活動支援事業、「考福学」推進事業の3事業を統合
	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
	<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
見直し額		△ 155 千 円			

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	歴史街道推進事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業 部(庁)		ブランド営業 課(室)		T	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [IV 元気な県政 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開年	H3 年度 経過年数 20 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 歴史街道推進協議会は、近畿地区の歴史資源に新しい魅力的な切り口でスポットを当て、日本文化を世界にアピールしていくことが目的であり、本県が、協議会に参画することは、本県の歴史・文化資源を国内外へPRする絶好の機会であり、イメージアップ、地域の活性化に寄与する。

[事業内容]
 歴史街道推進協議会負担金
 1 日本の歴史・文化資源を世界にアピールする。
 2 歴史・文化を活用した都市計画、まちづくり運動を推進する。
 3 歴史・文化資源を活用したハード・ソフト両面の整備を行い、余暇ゾーンを形成する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		639	639	639	556	500	△ 5.8%			
2月現計予算額の推移		639	639	639	556	500	△ 5.8%			
決算額の推移		604	514	541	528	500	△ 4.3%			
事業効果 の推移	活動 指標	広報PR件数(雑誌掲載、講演会等)		64	68	69	97	16.1%		I
	成果 指標	テレビ番組放映回数		3	4	3		4.2%	テレビ番組「歴史街道～ロマンへの扉～」は平成21年3月で番組終了、以降特番で年2回放送	II
		福井が取り上げられた数				3	1	△ 66.7%		IV
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	500		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	500	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] テレビ番組「歴史街道～ロマンへの扉～」が年2回の特番での放送となったが、首都圏、関西圏での講演会や各地域でのツアーの実施、ネットワークを使った情報発信等を通して、歴史街道の推進を図っている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 観光客の嗜好が多様化し、「体験観光」や「知る観光」が進展する中で、歴史を活かした情報発信は有効な手法である。官民一体となった広域的な連携による情報発信は、本県のイメージアップを推進する上で効果的な取組みである。 今後も引き続き、歴史街道推進協議会が本県で行う番組制作等を強力に働きかけていきたい。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	北陸イメージアップ推進会議事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	室	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開 始年 度 23 年	S62 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 北陸地域の認識を地域内外にアピールすることにより、北陸のイメージアップを図ることを目的とした北陸イメージアップ推進会議に参画し、北陸の魅力を形成する本県の特色をアピールし、本県のイメージアップを図る。

[事業内容]
 北陸イメージアップ推進会議負担金
 ・北陸3県を一体化した情報誌の発行
 ・北陸のイメージに関するアンケート調査
 ・ホームページによる情報発信

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	0.0%			
2月現計予算額の推移	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	0.0%			
決算額の推移	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	0.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	アンケート調査発送数	3,423	5,049	3,943	4,106	6,197	20.2%	
	指標	キャンペーン等実施回数	2	1	2	2		16.7%	22年度からキャンペーンに代わり、広域観光WGを実施
	成果 指標	福井県への来訪意向度	38.4%	44.6%	42.7%	44.5%	47.2%	5.5%	北陸イメージアップ推進会議アンケート調査
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,600	平成18年度より北陸3県一律20%負担金削減 平成18年度よりPRイベント事業を廃止し、ホームページを作成	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,600	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地理的・歴史的に関係の深い北陸三県が一体となり、また官民共同で取り組むことにより、北陸全体を嵩上げし、また効果的に本県のイメージアップにつなげることができる。また、本会議で実施するアンケート調査は、本県ブランドイメージの浸透度を測る重要なツールとなっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域間競争が激化し、さらに観光客の減少傾向が続く中で、北陸三県が一体となって広域的に魅力発信することが重要である。このため、本県を含めた北陸地域を内外にアピールするため、継続して実施する。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-----------	--	---------------------	--	--	---

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				所 属	観光営業	部 (庁)	ブランド営業	課 (室)			T
事 業 名	ふくいブランド大使活動支援事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 始 度 開 年 度 H17 年度 経過年数 6 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]										

[事業目的]

ふくいブランド大使間の交流・情報交換を進め、大使自らによる自発的・能動的なPR活動を支援することにより、より効果的で大規模なPR活動を推進する。

[事業内容]

- ふくいブランド大使登録および自主活動チームの結成
- ふくいブランド大使およびチームの自主活動への支援
 - 優れた自主的PR活動に要する経費を補助（補助率2/3、限度200千円、補助対象件数3件）
 - 活動運営費（通信費、会場費など）への補助（定額50千円）
 - チームで行う自主活動のための大使発案のPRグッズを作成
- 会報・メルマガでの情報発信：会報は2ヶ月に1回、全大使に発送。メルマガは週1回、アドレス登録者に発信
- 掲示板「大使のひろば」の運営：個人や自主的活動チームでの情報交換や連絡などに活用

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		10,258	829	6,354	5,301	7,473	149.7%			
2月現計予算額の推移		6,365	5,130	5,304	4,651	7,473	8.1%			
決算額の推移		3,770	4,464	4,528	2,912	7,473	35.2%			
事業効果 の推移	活動 指標	ブランド大使登録者数	1,524	1,161	1,948	2,231	2,398	16.5%	H20年度にふくいブランド大使自主的活動支援対象事業のイベントにて呼びかけ	I
	指標	ブランド大使の自主的活動グループ数	3	13	20	16	17	93.4%		I
	成果 指標	交流会出席者		66	100	103	35	△ 3.8%		III
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	7,473	採択要件をユニークなPR活動から新しいビジネスモデルの創出に変更	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	7,473	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]		評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	福井ふるさと大使設置事業、ふくいブランド大使活動支援事業、「考福学」推進事業の3事業を統合
	大使の登録数は19年3月末の任期切れに伴い個人大使が724名、法人大使18社からのスタートとなったが、その後は順調に数を増やしている。18年度から法人大使の登録も行っており、法人ならではの活動をいただいている。また、大阪、東京、福井の各地域で交流会を開催し、活動発表や意見交換を行い、グループ結成のきっかけとなるなど交流を深め、その後様々な自主活動を始めている。			<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
				[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]		<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	
	これまでのグループ活動から、より結束度の高いチーム活動へと誘導することにより、これまで以上に自主的活動につなげることができる。 大使の人脈を活用し東京を中心に出版社への売り込みや企業とのコラボレーションを実現する。 引き続き大使の数を増やし大使同士の交流の機会を広げていくことで、大使の自主活動の活性化を図る。			見直し額	△ 3,207 千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事業名		「考福学(こうふくがく)」推進事業	含まれる事業数	1	所 属		部 (庁)		課 (室)		G・T			
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開年	事業始年度	H18 年度経過年数	5 年	事業終了予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 歴史や文化、健康長寿を支える食などふくいの魅力を県民一人ひとりが再発見し、考福学のかたりべとして語り広げる県民運動を推進し、県民のふるさとへの自信と誇りを醸成するとともに、ふくいの魅力を全国に発信する。

[事業内容]
 1 考福学講座やかたりべ発表会を行う団体やグループに対し支援
 2 考福学ツールの活用：考福学の口上の活用、考福学かたりべマスコット「考福まなぶくん」の活用、インターネットを利用した考福学検定を実施
 3 考福学講座の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		3,450	1,000	2,929	1,229	1,189	15.1%		
2月現計予算額の推移		3,450	7,098	2,929	1,229	1,189	△ 3.6%		
決算額の推移		3,450	6,551	2,555	1,229	1,189	△ 6.6%		
事業効果 の推移	活動 指標	考福学かたりべ人数		104	117	116	145	12.2%	I
	成果 指標	考福学活動への参加者数	2,300	6,500	3,600	4,100	6,031	49.7%	I
	指標	チャレンジ検定参加者数		153	377	380	285	40.7%	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,189	平成18年度に考福学かたりべ人材リストを作成。19年度からはリストに搭載されたかたりべ人材を活用した考福学講座等の取組みを拡大するため、講師謝礼等の補助制度を創設した。	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,189		

[事業の評価]				
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県民の皆さんにふくいの魅力を語り上げていただくため、魅力を集めたデータベースの充実、さらにはふくいの魅力を凝縮し、考福学の普及を図っている。		評価に基 づく今後 の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input checked="" type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> その他 見直し額 △ 1,017 千 円	福井ふるさと大使設置事業、ふくいブランド大使活動支援事業、「考福学」推進事業の3事業を統合
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 考福学は、「知る」「語る」「つながる」が運動の基本であり、特に、ふくいの魅力を語り上げていくことが目的である。このため今後は、考福学講座への補助制度の充実により、「語る」「つながる」ための事業に力を入れるとともに、キッズコーナーやキャラクター等の活用により、中高生のみならず小学生にも働きかけていく。			

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業名	ふくいの魅力発信事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業 部(庁) ブランド営業 課(室) 室 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他 <input type="checkbox"/> 其 他 事 業 区 分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他 <input type="checkbox"/> 其 他 事 業 開 始 年 度 H18 年度 経過年数 5 年 事業終了 予定年度 一 年 度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]				

[事業目的]
 本県の情報が効果的に全国に発信されるよう、人的な繋がりを十分に活用し、大都市圏における効果的な媒体への情報発信活動を強化する。また、企業との共働により事業を展開し、企業の情報発信力を活かして本県の魅力のPRを図る。

[事業内容]
 1 映画・ドラマ等の誘致に向けた活動
 2 越前・若狭料理の創出に向けた活動
 3 海外や全国に向けた情報発信
 「越前がに」や「恐竜」、「学力体力日本一」に重点をおいた情報発信を促進するため、大都市圏の編集者による取材に対し支援
 4 企業や県外大学等との共働による情報発信
 県内企業等と共働で県外企業等へ積極的な営業活動、県外大学等と共同研究の推進

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	19,680	4,786	23,562	31,791	35,962	91.2%			
2月現計予算額の推移	18,080	22,102	23,562	31,791	35,962	19.2%			
決算額の推移	16,423	18,177	24,057	30,823	35,962	22.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	新聞、雑誌等への掲載件数	407	470	668	693	713	16.1%	I
	成果 指標	福井県が健康長寿県であることの認知度	6.5%	4.1%	3.8%		△ 48.1%		IV
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	35,962	平成17年度のふくいの情報発信強化事業と「健康長寿な福井」イメージ発信事業を統合	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	35,962	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「恐竜」、「白川文字学など教育」、「歴史」など比較優位性のあるふくいブランドを集中的にPRを行った。パブリシティ活動に加えて、大手検索サイトと共同で全国初のポータルサイトを構築するなど、新たなPRメディアの運営にも着手した。また、大手新聞社とともに都内で恐竜展を開催するなど、全国に対して注目を集めるようになってきたところである。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の放送を契機として、戦国ふくいの一層のPRに努める。また、平成22年度に来館者50万人を達成し、注目を集める恐竜博物館へのさらなる来館者増を目指し、都市圏への集中的なPRを行いたい。	評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了			
	<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 其 他			
	見 直 し 額		△ 5,064 千 円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業名	ブランド営業活動事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業 部(庁) ブランド営業 課(室) 室 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他 <input type="checkbox"/> 其 他 事 業 開 始 年 度 H21 年度 事 業 始 度 経 過 年 数 2 年 事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度 事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事 業 区 分	

[事業目的]
 「ふくいブランド」を全国発信するため、福井県営業指針に基づき、人的ネットワークおよびメディア等を有効活用し、県内企業や生産者等と連携しながら、現場主義の視点で、顧客のニーズに応じた営業活動を展開する。

[事業内容]
 1 営業活動の強化
 ・首都圏において重点的に営業活動を展開
 ・関西圏、中京圏等の大都市圏に対しても営業活動を強化
 ・その他の地方都市について、地元のメディア等を活用してPRを実施
 2 現場主義による顧客ニーズの徹底把握
 ・県内企業や生産者との連携を強化し、製品や県産品等に関する営業情報を収集して、県外における新たな販路開拓に活用
 ・売り込み先(顧客=県外企業等)の求めるニーズを引き出す営業活動を行い、得られた情報を県内企業等にフィードバック

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					4,500			
2月現計予算額の推移				4,523	4,500	△ 0.5%		
決算額の推移				4,396	4,120	△ 6.3%		
事業効果 の推移	活動 指標	新聞、雑誌等への掲載件数		693	713	2.9%		
	成果 指標	首都圏において福井に訪れたいと思う人の割合		55.5%				
	指標	県内企業との共働営業により事業化した件数		12	13	8.3%		
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []		

区 分	平成 22 年度 予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,500		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,500	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 東京や大阪の大都市圏において、「恐竜」、「歴史」などの福井の素材をPRする営業活動を集中的に行った。	評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、ターゲットに合わせた効果的な広告PRを展開していくとともに、新しい分野の営業先の開拓や、全庁的な営業体制の拡大・強化を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見 直 し 額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名	ふくいブランド営業強化事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)			室
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 業始 年度	H22 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 H22 年度	事務区分 H22 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 首都圏等への販売力を強化するため、統一的なコンセプトを作成し、ブランディングツールの統一化を図る。

[事業内容]
 1 統一コンセプト企画
 県外クリエイター、県内デザイナー、生産者代表等でプロジェクトチームを結成し、統一コンセプトを検討
 2 個別営業ツールへの監修・作成
 *印刷等は各部局の既決予算を流用

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						4,000			
2月現計予算額の推移						4,000			
決算額の推移						4,000			
事業効果 の推移	活動 指標	ブランドポスター图案の作成				1			
	成果 指標	ブランディングツール活用件数				1			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	4,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,000	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 直接的な営業活動に利用できるブランドポスターの图案を作成した。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後、ブランドポスターを作成し、物産展等の販促活動に利用する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 4,000 千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属	観光営業	部 (庁)	ブランド営業	課 (室)		G・T		
事 業 名	継体大王アニバーサリー活動推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度 H18 年度 経過年数 5 年	事 業 終 了 予定年度	年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [IV 元氣な県政]]	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]]			<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金					<input type="checkbox"/> 其 他	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
[事業目的]												
福井を本拠としていた継体大王の生い立ちや業績、伝説等について理解を深め、福井が歴史上重要な地であったことを県民が再認識し、ふるさとに対する自信と誇りを醸成するため、継体大王の顕彰活動を推進する。												
[事業内容]												
1 継体大王ゆかりの地整備補助金（補助率 1/2 補助基準額 500 千円） 2 民間団体の自律的な顕彰活動事業への支援（団体が行う学習、県外団体との交流への支援） 3 筒城宮遷都 1500 周年プレイベントの開催 4 越の国大首長墳の発掘調査（継体大王が福井で過ごした頃の古墳について発掘調査を行い、福井との関わりについて研究する）												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		1,450	3,260	6,900	3,125	2,644	41.6%					
2月現計予算額の推移		1,450	25,389	4,165	1,715	2,644	390.7%					
決算額の推移		1,450	23,248	2,943	1,431	1,894	349.2%					
事業効果 の推移	活動 指標	セミナー参加者数	1,500	101,361			6,657.4%	目標:1,500人			I	
	指標	市町、民間団体への補助件数			3	2	0	△ 66.7%			IV	
	成果 指標	県外における継体大王の認知度	1.4%	1.7%	1.9%	1.9%	1.5%	目標:3%(北陸イメージアップ推進会議による認知度調査)			II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []					
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		2,644		H20「継体天皇即位1500周年記念事業」(H19)から見直し								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		2,644									
[事業の評価]												
所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]											
	継体大王即位1500周年を記念して行った桜植樹等の後、引き続き、民間団体による県外ゆかりの地の訪問を支援するなど、継体大王の業績や福井県の歴史的重要性についてさらに理解を深めることができた。また、県外のゆかりの地に広域連携の足がかりができた。											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]											
	引き続き県や連絡会議が中心となり、継体大王の記念活動を行う県内市町の拡大や、特に子どもたちの県内外のゆかりの地との広域連携を行い、継体大王と福井県つながりに関し、全国的な認知度向上につなげていくとともに、未解明の多い古代史の解明に向けて越の国大首長墳の発掘調査にも取り組んでいきたい。											
評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し								
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了								
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他								
		見直し額		千 円								

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名		女性落語による福井発信事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	G・T
福井新元気宣言における		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 連続テレビ小説「ちりとてちん」の放映を契機に、寄席の開催等を通じて上方落語協会や大学等との結びつきを強めるとともに、落語教室の開催や彦八まつりへの出展、女流落語選手権の開催により、ふくいの魅力をアピールする。

[事業内容]
 1 彦八まつりへの出展（9月上旬、生国魂神社（大阪市） 県産品のPR・販売等）
 2 女流落語選手権大会の開催（小浜市）
 3 落語講座の開講

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				3,707	5,320	4,981	18.6%		
2月現計予算額の推移				3,707	5,320	4,981	18.6%		
決算額の推移				3,504	4,752	4,981	20.2%		
事業効果 の推移	活動 指標	落語イベント開催数		1	2	8	200.0%		I
	成果 指標	女性落語大会県内出場者数		4	4	10	75.0%		I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,981	H20「ちりとてちん連携事業」(H19)から見直し	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,981	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 上方落語協会上方笑女隊北陸支部の開設を支援し、1年を通じて落語の発信を行った。また、女性落語発信の地として落語教室を開催し、県内の演者の増加を図り、ふくい女性落語大会では、10名が県内から出場した。ふくい女性落語大会も全国に浸透し、全国16都道府県から過去最高の71人の参加者を得るなど、落語を通じた福井の発信を強化した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内初の落語を演じるグループも誕生し、県内で盛り上がりを見せているところであり、この状況を活かしながら、ふくい女性落語大会などにより本県を全国に発信していきたい。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」連携推進事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	G・T	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 23 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の放送（平成23年1月から放送）を機に、県、関係各市町、観光連盟、商工会議所等により、NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」推進協議会を設立し、本県の歴史・文化等を県内外に発信することにより、地域活性化と観光客の誘客を図る。

[事業内容]
 NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」推進協議会が行う下記の事業に対し、補助を行う。
 (1) 観光マップ（県内版、滋賀県連携版）、観光ポスター、のぼり旗等作成
 (2) NHKへの要望活動、制作状況等の情報収集、脚本家などの番組関係者の来福要請
 (3) 各市町、他県等が実施する事業との連携（マスコミ訪問活動、首都圏でのPRなど）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					3,400			
2月現計予算額の推移					3,400			
決算額の推移					3,400			
事業効果 の推移	活動 指標	首都圏等でのPR件数				9		
	成果 指標	関係施設入場者数					放送年の大河ドラマに関連する施設(柴田神社、常高寺など)への来場者数(対前年比20万人増)	
	指標	巡回展入場者数					3万人	
計画の達成状況	[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	3,400		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	3,400	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の放送に合わせ、本県のゆかりの地への観光誘客を図るため、首都圏等でのPRなどを県内市町や関係団体とともに積極的に行った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成23年度においては、「江」に関する特別展や関連イベントなどを開催することで、本県の魅力を県内外に発信し、観光誘客を進める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		ふくいナイトビューブラン実施事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	G・T	
福井新元気宣言における		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [10 夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 始年 度	H21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井駅周辺の夜間景観整備について、平成 21 年度 12 月に実施した実証事業の結果等に基づき、専門家や関係団体とともに統一コンセプト等の検討を行なう。併せて、桜の季節や A P E C の機会にライティングイベントを行なう。

[事業内容]
 1 統一コンセプトの検討
 2 ライティングイベントの開催
 福井春祭りライトアップ(4月)
 A P E C 開催メモリアルライトアップ(6月)
 冬の街なかライトアップ(11月)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						15,000			
2月現計予算額の推移					30,000	15,000	△ 50.0%		
決算額の推移					30,000	14,639	△ 51.2%		
事業効果 の推移	活動 指標	ライトアップ実施日数			31	65	109.7%		I
	成果 指標	福井市への観光客入込数			2,832,000				
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		15,000		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源	15,000		
	一 般 財 源			

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]		評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	県・市・民間団体が一体となって、昨年度に引き続き、イルミネーションやライトアップを実施した。夜間景観づくりにあたって、関係者や県内外専門家との意見交換も開催しており、今後、県民が楽しみ、誇りに思い、県外からの誘客につながる手法等について検討していく必要がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 関係者や県外外の専門家との意見交換のもと、統一コンセプトづくり、コンセプトに向けた取り組みを具体化していくために、今後も継続していくことが必要。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
				見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		恐竜博物館調査研究事業	含まれる事業数	4	所 属	観光営業 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	部 (庁) <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	ブランド営業課 H12 年度 経過年数 10 年	課 (室) 恐竜博物館	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分						

[事業目的]
 日本やアジア地域における恐竜を中心とした、古生物調査研究分野における先進的な調査研究を行う。また、過去および現在の古生物に関する資料収集に努めるとともに、平成元年から行ってきた勝山市北谷の手取層群の恐竜化石調査をさらに進め、日本有数の恐竜化石産地の古環境を解明する調査研究を推進する。

[事業内容]

- 1 調査研究事業 : 恐竜をはじめとする古生物学に関する調査研究の実施
- 2 資料収集事業 : 古生物に関する資料の収集
- 3 恐竜化石調査事業 : 勝山市北谷の手取層群における第三次恐竜化石発掘調査の実施
- 4 化石クリーニング事業 : 発掘された恐竜化石等のクリーニングの実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		101,986	105,621	98,665	108,607	68,894	△ 7.4%		
2月現計予算額の推移		101,986	104,676	98,665	110,282	68,894	△ 7.2%		
決算額の推移		101,912	104,539	98,661	25,280	68,894	23.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	研究雑誌発行部数	1,150	1,150	1,150	1,150	0.0%		II
	成果 指標	収集資料点数	53	1,331	1,926	2,970	836.7%		I
	成果 指標	来館者数	297,904	383,423	392,727	438,895	508,800	14.7%	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	68,894		
財源内訳	国 庫	0	
	その他特定財源	1,290	
	一 般 財 源	67,604	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 恐竜化石発掘調査を推進し、学術情報の交換や、人的ネットワークの構築等を進める中で、研究の質的向上を図るとともに、国際的な恐竜化石研究拠点としての地位を着実に確立していく方向に進んでいる。成果は展示、教育普及、情報提供等へ反映し、多くの観覧者に還元していくことが可能である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 恐竜博物館の国際的知名度を高める取組みの充実、国内および国際的な恐竜研究の中核的位置付けへの取組み、恐竜研究成果を知的資産として博物館運営に活用する仕組みづくり、発掘現場を活用した野外博物館計画の推進を図る。				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	恐竜博物館企画展開催事業	含まれる事業数	2	所 属	観光営業	部 (庁)	ブランド営業	課 (室)	恐竜博物館	
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H12 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 県民をはじめとする一般に対して新しい知識や情報を提供し、恐竜をはじめとする古生物学への見識と関心を広めるため、定期的に企画展を開催する。

[事業内容]
 1 企画展開催事業
 「アジア恐竜時代の幕開け」
 期間 7月9日～11月7日
 2 平成23・24年度開催予定の企画展の準備
 企画実行委員会の開催・資料借用先との交渉

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		64,107	63,920	68,042	67,426	79,066	5.6%				
2月現計予算額の推移		58,230	62,017	66,308	65,908	79,066	8.2%				
決算額の推移		58,229	62,014	66,308	65,906	79,066	8.2%				
事業効果 の推移	活動 指標 開催日数	86	86	92	93	122	9.8%		I		
	成果 指標 特別展観覧者数	86,670	127,390	125,115	125,251	188,793	24.0%		I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		79,066		
財源内訳	国 庫	0		
	その他特定財源	73,760		
	一 般 財 源	5,306		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 資料収集、調査研究等の成果に基づき、県民をはじめ一般に対して、質的に優れた標本等を身近に接する機会を提供し、恐竜をはじめとする古生物学への興味、関心を広めるために効果的と考えられる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 毎年夏季に多くの来館者がいることを踏まえ、この時期に継続的に魅力ある企画展を開催していくこととし、日本有数の恐竜の展示および研究施設であることを広く一般の意識に普及、定着させることによって、観覧者の集客増を図っていくこととしたい。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		恐竜ブランド発信事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	恐竜博物館	G
福井新元氣宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元氣な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 始年 度	H18 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井が誇る「福井県立恐竜博物館」および「フクイラプトル」などの恐竜研究成果を本県ブランドとして全国に向けて発信するため、研究・展示・PR活動などを強化する。

[事業内容]
 ○東アジアにおける恐竜研究の拠点化
 ・海外恐竜化石調査共同研究事業
 ・国内外の博物館とのネットワーク化 等
 ○にぎわう博物館の実現
 ・出前授業の実施
 ・ツアー商品の企画
 ・企業とタイアップしたPR活動 等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		6,092	32,497	31,875	32,480	25,465	103.0%		
2月現計予算額の推移		6,092	31,728	31,875	35,044	64,645	128.9%		
決算額の推移		6,092	31,728	31,875	35,041	64,645	128.9%		
事業効果 の推移	活動 指標	実施校数	19	18	16	19	0.8%	「ふくいの恐竜博士」が学校にやってくる」事業実施校数	II
	成果 指標	来館者数	297,904	383,423	392,727	438,895	14.7%	目標 450,000人	I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標					年度 [] = []	

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	64,645		
財源内訳	国 庫	38,762	
	その他特定財源	16,256	
	一 般 財 源	9,627	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成21年度の来館者数は前年度比1.12倍となり、開館初年度以外では過去最高となった。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井が誇る「福井県立恐竜博物館」および「フクイラプトル」などの恐竜研究成果を本県ブランドとして全国に向けて発信する必要があるため、継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額		千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属	観光営業 部(庁) ブランド営業 課(室) 恐竜博物館				
事 業 名	恐竜渓谷 (ダイノソーバレー) 構想推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 其 他	事 業 始 度 H20 年度 経過年数 2 年	事 業 終 了 予定年度 一 年度	事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [IV 元氣な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]								

[事業目的]
 恐竜博物館から恐竜発掘現場までを中心とした九頭竜川の上・中流域一帯を「恐竜渓谷 (ダイノソーバレー)」として捉え、「恐竜」モチーフとしたハードとソフトの整備を一体的に行う。

[事業内容]
 ○ジオパーク推進事業
 国内の恐竜化石の8割以上を産出し、貴重な地質遺産として日本ジオパークに認定された手取層群のうちの勝山地域一帯について、世界ジオパークの認定に向け、申請手続き等を開始する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				21,967	22,632	609	△ 47.1%		
2月現計予算額の推移				107,985	22,609	609	△ 88.2%		
決算額の推移				9,129	22,500	500	24.3%		
事業効果 の推移	活動 指標	世界ジオパークに向けた講演会等による情報発信		1	1	1	0.0%		II
	成果 指標	モニュメント設置数		3	1	0	△ 83.3%	ブラキオサウルス、恐竜博士等	IV
	成果 指標	来館者数		392,727	438,895	508,800	13.8%		I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分		平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		609		
財源内訳	国 庫	0		
	その他特定財源	0		
	一 般 財 源	609		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「恐竜」をモチーフとしたハードとソフトの整備を一体的に行い、地域の魅力づくりを進めた結果、恐竜博物館への来館者数は着実に増加している。		評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 恐竜博物館や化石発掘現場を中心とした九頭竜川の上・中流域を、「恐竜渓谷 (ダイノソーバレー)」として、恐竜をモチーフとした地域の魅力づくりを進める必要があるため継続する。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
				見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名		恐竜博物館魅力度アップ事業	含まれる事業数	1	所 属	観光営業	部(庁)	ブランド営業	課(室)	恐竜博物館		
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [IV 元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 業始 年度	H21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
国内外における恐竜学術研究の拠点として機能するとともに、「恐竜」という親しみやすい素材を活用して、研究成果の先端的な情報を広く利用者に提供していくため、展示内容の充実を行う。

[事業内容]
○恐竜博物館展示内容充実事業
・カマサウルス関連展示
化石発掘現場の紹介、化石クリーニング作業の公開
・常設展示の充実
動く恐竜ロボット（ティラノサウルス）の製作・展示、恐竜骨格化石の既設標本の展示替え、骨格標本の追加購入

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						52,500			
2月現計予算額の推移						50,521			
決算額の推移						50,521			
事業効果 の推移	活動 指標	魅力度アップに向けた新たな取組数				3			
	成果 指標	来館者数				508,800			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分		平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		50,521		
財源内訳	国 庫	0		
	その他特定財源	50,520		
	一 般 財 源	1		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成22年度においては、平成21年度に購入したカマサウルスの実物骨格標本の化石クリーニング作業の一般公開や来館者を対象としたクリーニング体験の実施、また、動く恐竜ロボットを製作・展示することにより、恐竜博物館の魅力度アップに努めた結果、来館者数が50万人を超えた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後はカマサウルスの骨格組立を進め、さらなる恐竜博物館への来館者およびリピーターの増加と誘客促進を図る。		評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止		<input type="checkbox"/> 完 了		
	<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> そ の 他		
	見直し額			千 円		